

# 第1章 わたしたちがめざすもの

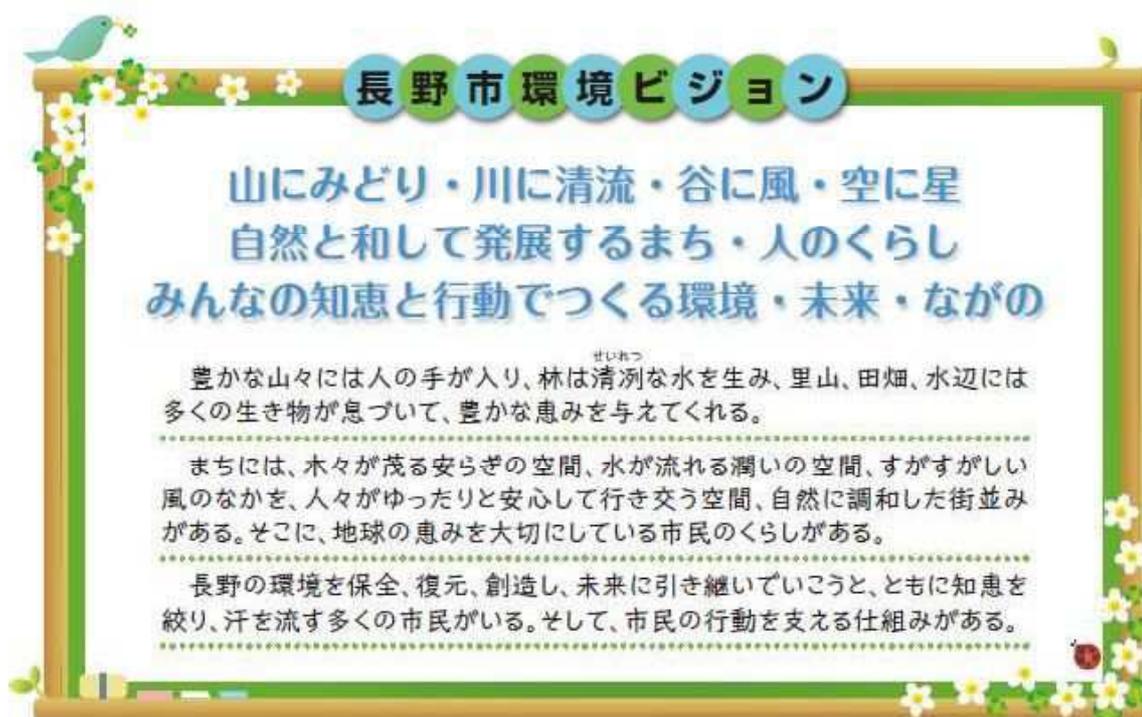
## ～長野市の環境ビジョン～

長野市の将来の姿がどのような姿であればいいのでしょうか？

市では、2017（平成29）年3月、目指すまちの将来像の実現に向け、新たな行政運営の指針として「第五次長野市総合計画」（本市の最上位計画）を策定しました。この計画の環境分野で策定されている第三次長野市環境基本計画やアジェンダ21ながのなどは、長野市総合計画を補完するものとして位置付けられており、アジェンダ21ながのの中で市の目指すまちの将来像や環境の視点でその姿を考え、「長野市の環境ビジョン」として以下の姿を提案しています。

このビジョンは、長野市に住んでいる人のほか、長野市で働く人、長野市を訪れる人や事業者などに、環境関連の活動の方向性を示すものとして多くの方の参加・協力を得て、実現を目指します。

### 1 長野市の環境ビジョン



こんなほっとするまち「ながの」を私たちは目指します。

ここでは、自然と人間の共存を軸に長野市の理想の環境像が描かれています。豊かな自然は、私たちの生活に様々な恵みをもたらしています。この環境を将来に渡って引き継いでいくこと、自然と調和した社会生活やまちづくりを推進すること、そして環境への配慮が持続性を持つよう今後も英知を集結することが、長野市に暮らしている私たち一人一人に求められています。

## **2 環境ビジョンを実現するために**

「ながの環境パートナーシップ会議」では、環境ビジョンの実現を目指し、複数のプロジェクトを実行しています。

プロジェクトは、個々に独立して取り組みを実施しますが、環境ビジョンの実現を目指す体系の中では、「自然」、「生活」、「未来」という3つのテーマの下にそれぞれが位置付けられています。

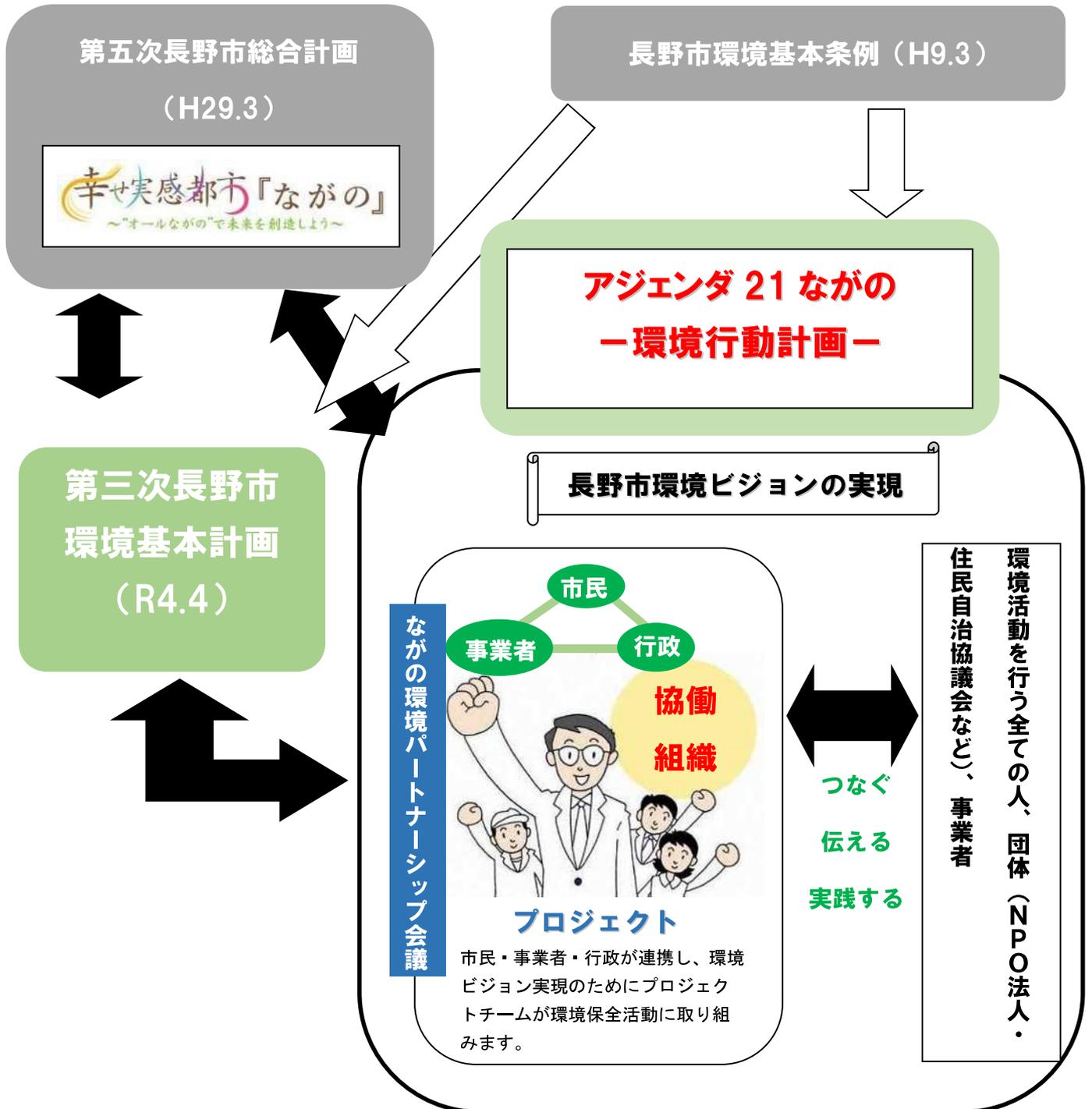
現在、「ながの環境パートナーシップ会議」では、複数のプロジェクトが実行されていますが、会員の高齢化等により活動を休止・解散するプロジェクトもあり、活動縮小の傾向が続いています。一方で、市民意識の高まりや科学技術の進化など時代の変化とともに、実行すべき新たなプロジェクトも発生してくるものと思われます。

そこで、「ながの環境パートナーシップ会議」では、一緒にプロジェクトに取り組んでいただける方を幅広く受け入れるとともに、活動に取り組んでおられる方々の支援を積極的に行っていきます。同時に、自由な発想で、楽しみながら取り組めるプロジェクトの提案を積極的に受け入れていくこととします。

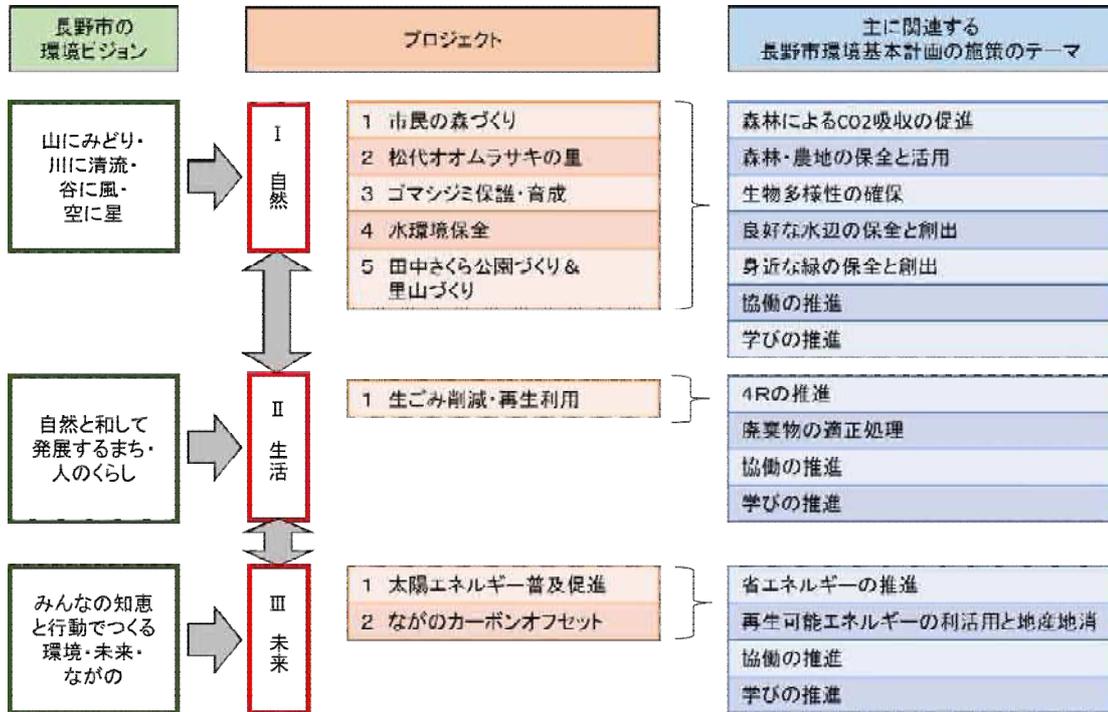
このように「ながの環境パートナーシップ会議」では、環境問題に関わる人や団体を結び（つなぐ）、情報を共有（伝える）し、共に活動（実践する）する役割を担うことにより、環境保全に向けたネットワークを築き、地球規模の環境問題へと視野を

広げながら、地域から地球規模に広がる環境保全活動を推進し、環境ビジョンの実現を目指していきます。

### アジェンダ 21 ながのー環境行動計画ー2023 概念図



## ビジョン・プロジェクト体系図



ながの環境パートナーシップ会議では、上記プロジェクトを実施しています。

長野市環境ビジョンの実現を目指していくためには、既存プロジェクトの活動をより一層活性化していくと同時に、特に「生活」「未来」のテーマについて、新規プロジェクトを立ち上げ、活動を活発にしていく必要があります。